

## 第9回産業競争力会議（5/22）の成果

### 健康・医療戦略

- ◆ 保険者がレセプト等データを活用して、被保険者への疾病予防活動を勧奨すること等を事業計画化することを国の指針で徹底する等を内容とする「健康・医療戦略」骨子の提示。

### 観光立国推進閣僚会議

- ◆ 海外のテレビ番組枠の確保、ビザ要件の緩和、出入国手続きの迅速化・円滑化、国際会議等（MICE）の誘致ポテンシャルが高い都市の育成 等。

### 総合科学技術会議

- ◆ 総合科学技術会議の司令塔機能の強化、エネルギー、健康長寿、次世代インフラ等の戦略分野における重要取組課題等を内容とする科学技術イノベーション総合戦略（原案）の提示。

### 教育再生実行会議

- ◆ 大学のガバナンス改革、小学校の英語教育実施学年早期化等を内容とする「これからの大学教育等の在り方について（第三次提言素案）」の提示。

### クールジャパン推進会議

- ◆ 食、ファッション、コンテンツ等幅広い分野の連携、ビジットジャパンとの連携等を内容とするアクションプランの策定に向けた検討状況の報告。

### 産業の新陳代謝の促進

- ◆ 「産業競争力強化法案（仮称）」を中核に、民間投資支援、企業実証特例制度、医療保険等の隣接分野の民間開放、個人保証の軽減、事業再編の支援措置等を内容とする「緊急構造改革プログラム」の提示。

### 経協インフラ戦略会議

- ◆ 2020年に約30兆円の受注を目標とするインフラシステム輸出戦略。

## （参考）産業競争力会議のこれまでの成果・進捗状況

第1回 (1/23)	<p><b>成長戦略の具現化と推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 日本経済再生本部（1/25）で総理から10項目の指示：           <table border="0"> <tr> <td>①規制改革の推進</td> <td>⑥産業の新陳代謝の促進</td> </tr> <tr> <td>②イノベーション/IT政策の立て直し</td> <td>⑦若者・女性の活躍推進</td> </tr> <tr> <td>③経済連携の推進</td> <td>⑧攻めの農業政策の推進</td> </tr> <tr> <td>④責任あるエネルギー政策の構築</td> <td>⑨資源確保・インフラ輸出戦略の推進</td> </tr> <tr> <td>⑤地球温暖化対策の見直し</td> <td>⑩クールジャパンの推進</td> </tr> </table> </li> </ul>	①規制改革の推進	⑥産業の新陳代謝の促進	②イノベーション/IT政策の立て直し	⑦若者・女性の活躍推進	③経済連携の推進	⑧攻めの農業政策の推進	④責任あるエネルギー政策の構築	⑨資源確保・インフラ輸出戦略の推進	⑤地球温暖化対策の見直し	⑩クールジャパンの推進
①規制改革の推進	⑥産業の新陳代謝の促進										
②イノベーション/IT政策の立て直し	⑦若者・女性の活躍推進										
③経済連携の推進	⑧攻めの農業政策の推進										
④責任あるエネルギー政策の構築	⑨資源確保・インフラ輸出戦略の推進										
⑤地球温暖化対策の見直し	⑩クールジャパンの推進										
第2回 (2/18)	<p><b>エネルギーコスト対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 電力システム改革、官民挙げた低廉なLNGの確保など、抜本的なコスト対策を提示。</li> </ul> <p><b>科学技術イノベーション推進体制強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 総合科学技術会議の司令塔機能強化の方向性を提示。</li> </ul> <p><b>「攻めの農林水産業」の展開</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ①需要のフロンティアの拡大、②生産から消費までのバリューチェーンの構築、③農業の構造改革の加速化からなる方針を表明。</li> </ul>										
第3回 (2/26)	<p><b>環太平洋パートナーシップ協定（TPP）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 日本経済再生本部（3/15）でTPP交渉への参加を表明。</li> </ul>										
第4回 (3/15)	<p><b>産業の新陳代謝の促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 今後5年間を「緊急構造改革期間」と位置付け、産業再編や事業再構築、起業や新規投資を進める政策パッケージを策定。</li> </ul> <p><b>人材力強化・雇用制度改革</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 雇用維持から労働移動への転換に向け、雇用支援策を大胆に改変。</li> <li>◆ ハローワーク情報を民間開放、民間人材紹介サービスを積極活用。</li> <li>◆ 勤務地、職種等を限定した「多様な正社員」モデルを確立。</li> <li>◆ 平成27年度を目途に国家公務員試験でTOEFL等を活用。大学入試でも早期に活用拡大。</li> <li>◆ 大学において外国人教員を積極採用。</li> <li>◆ 意欲と能力に富む全ての学生に留学機会を与える環境整備。</li> </ul>										

<p>第5回 (3/29)</p>	<p><b>健康長寿社会の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ①再生医療製品の早期承認や細胞培養の外部委託、②医療機器の第三者認証拡大に向け、関連法案を国会提出。</li> <li>◆ 国際医療協力推進中核組織を設立し、医療の国際展開を推進。</li> <li>◆ 対面を前提とする医薬品販売などのネット上でのサービスに係る規制のあり方など、新しいIT社会の実現に当たっての規制改革、ルール作りに取り組む。</li> </ul> <p><b>クリーンかつ経済的なエネルギー需給の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 石炭火力発電所の新增設に係る環境アセスメント手続を5月を目途に明確化。</li> <li>◆ 再生可能エネルギーなどの導入のための環境アセスメント期間の半減。</li> </ul>
<p>第6回 (4/17)</p>	<p><b>次世代インフラ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 最先端の技術を活用しインフラを管理する「インフラ長寿命化計画」策定推進。</li> <li>◆ 自動運転技術の早期確立と公道走行に向けた環境整備。</li> </ul> <p><b>科学技術イノベーション・ITの強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 総合科学技術会議の司令塔機能による府省横断型の研究開発プログラム創設。</li> <li>◆ IT利活用の裾野拡大に向けた規制・制度改革のアクションプランを策定。</li> <li>◆ 公共データの民間開放推進のためのルールを整備。</li> </ul> <p><b>立地競争力の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 既存の特区を検証の上、国の主体的な関与を高めた特区制度の見直し。</li> <li>◆ 公共施設の運営を民間に委ねる方式（コンセッション方式）の活用拡大。</li> </ul>
<p>第7回 (4/23)</p>	<p><b>人材力強化・雇用制度改革</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 今後3年間で「改革加速期間」と位置付け、大学の評価体制の強化、運営費交付金の傾斜配分など、徹底した国立大学改革を実施。</li> <li>◆ 非正規雇用労働者等のキャリアアップのための自発的な教育訓練（資格取得）に対し支援を実施。</li> <li>◆ 2年間で約20万人分、4年間で約40万人分の保育の受け皿を確保し、平成29年度末までに待機児童解消を目指す「待機児童解消加速化プラン」の実施。</li> <li>◆ 仕事と子育ての両立や、復職した子育て女性の職業訓練に取り組む企業への支援などを通じ、女性が活躍する社会を実現。</li> </ul> <p><b>健康長寿社会の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 日本版NIH、国際医療協力の中核機関（MEJ）により、医療産業のイノベーション強化や国際展開について、民間の具体的な活動を活性化。</li> <li>◆ 予防の促進や公的保険に依存しない産業創出のため、制度整備を進めるとともに、インセンティブ措置の具体化を検討。</li> </ul> <p><b>地域資源</b></p> <p>（農業輸出拡大・競争力強化）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 分散農地を整理・集約化する為の中間管理機構を都道府県レベルで整備し、農地をフル活用。</li> <li>◆ 農水産品の国別・品目別の具体的輸出戦略の推進。</li> </ul> <p>（観光）</p> <p>訪日者数を1000万人から2000万人に早急に拡大することを目指し、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 中間層が拡大している東南アジアに焦点を当てたビザ要件の緩和等の検討。</li> <li>◆ 海外における番組放送枠の獲得などのクール・ジャパン戦略の取組と最大限連携し、日本ブランドの価値を引き上げ。</li> </ul>
<p>第8回 (5/14)</p>	<p><b>若者・女性活躍推進フォーラム</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 就職活動時期の後ろ倒し、企業のニーズに即した社会人の学び直し。</li> <li>◆ 女性役員登用へのインセンティブ付与、公務員での女性の登用・採用の拡大。</li> </ul> <p><b>知的財産戦略本部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 特許審査期間の迅速化や審査基盤の強化。</li> </ul> <p><b>IT総合戦略本部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 新たなIT戦略（安倍ビジョン）の策定。</li> </ul> <p><b>出入国管理政策懇談会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 高度人材ポイント制の見直し。</li> </ul> <p><b>規制改革会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 規制改革実施計画の策定。</li> </ul>